

2024 年度ミャンマー・ヤンゴン情報技術大学 (UIT) のインターンシップの御案内

2023 年 11 月 9 日

一般財団法人 国際情報化協力センター (CICC)

協力事業部

永年にわたるミャンマーへの IT 人材育成支援等により、ミャンマーコンピュータ協会(MCF)やミャンマーIT系大学から多大な信頼を得ている CICC では、日系企業へのインターンシップ支援に関し 2023 年度より本格的に再開致します。

ミャンマーでは毎年多くの IT 系大学、学科の卒業生を輩出しており、これまで受け入れてきた学生は、IT の素養も高く、日本語への適応力も高いなど、受け入れ企業で活躍しております。我が国の IT 人材不足が深刻な状況にある中、ミャンマーIT人材は、この解決の方途として有益なものとなっております。

2021 年 2 月のクーデター以降大学は閉鎖の状況にあり、事業を中断しておりましたが、現地の大学事情の改善により、この度かねてより CICC との関係の深いヤンゴン情報技術大学 (UIT) より下記内容にて 2024 年度のインターンシップを行いたいとの正式依頼を受けましたので御案内申し上げます。

なお、2024 年度インターン生を対象とする受け入れ支援につきましては、インターン採用数に応じた経費 (5 万円/人) を頂くこととなります。ミャンマーとの IT 分野での協力に資する本事業の趣旨に賛同し、本インターン生の受け入れ、さらには正式な採用を検討して頂ける企業の皆様からの御連絡をお待ちしております。

【2024 年度ミャンマーUIT インターンシップ支援計画概要】

1. 対象学生および派遣期間等：

・5 年生 計 95 名

専攻	人数	派遣期間	備考
Software Engineering	29	約 4 ヶ月間 (原則 2024 年 5 月 から 8 月)	基本情報技術者試験 (FE) 以上の合格者のみ海外インターンを許可。
Business Information Systems	19		
High Performance Computing	21		
Knowledge Engineering	16		
Communication and Networking	9		
Embedded Systems	1		

2. 受け入れ企業： 賛助会員企業等。

3. マッチング： 企業の受け入れ条件を踏まえ、大学事務局で候補者を募集。企業にて履歴書等での書類選考後、2023 年 12 月～2024 年 3 月にて現地またはオンラインにて対面式面接を行う。参加にあたっての御負担費用等は別途ご連絡致します。

4. インターンシップの形態別の概要と特徴

形態	概要	特徴
リモートインターン	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターンの初期、及び終期にのみ本邦で研修</li> <li>その間、CICC の現地パートナー企業などを通じてインターネット経由でのリモート研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業の費用負担が軽減。</li> <li>日本語の能力向上のために、ヤンゴンで日本語教室を設置。</li> <li>同じインターン仲間との連帯感、競争の醸成。</li> <li>VISA 取得が容易 (在留資格不要)。</li> </ul>
オンサイトインターン	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターンの全期間を企業の現場で研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>組込みソフト開発等現場 OJT が必須となる研修が可能。</li> <li>日本語能力の向上が期待できる。また、企業との相互理解が増進。</li> </ul>
90 日未満 (短期)	<ul style="list-style-type: none"> <li>UIT 側のスケジュール等の関係で、短期派遣しかできない場合</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターン中の日本語方向性は、限定的</li> <li>VISA 取得が容易 (在留資格不要)。</li> </ul>
90 日以上 (長期)	<ul style="list-style-type: none"> <li>本邦の大学と UIT の大学間連携があり、交換留学制度が活用できる場合</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターン生を交換留学生として受け入れ、日本語教育、宿舎等について優遇を受けたケースあり。</li> <li>VISA 在留資格 (留学生) 取得に 2.5 ヶ月程度要。</li> <li>対象となる本邦の大学と近隣企業との良好な関係も必要。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学間連携の無い一般的な長期インターンの場合</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本での日本語研修費、滞在費、食費のコストが大。</li> <li>VISA 在留資格 (インターンシップ) 取得に 1 ヶ月要。</li> </ul>

5. 企業側負担（对学生）：

ミャンマー国外 (日本、他のアセアン各国)	ミャンマー国内
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 渡航費(旅行保険付き)</li> <li>・ VISA 申請手数料(大使館より請求時)</li> <li>・ 滞在費実費</li> <li>・ 通勤費実費</li> <li>・ 生活費(交通費、食費等、額は別途、個別に設定可) (但し、月 4-5 万円目安)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生活費(交通費、食費等、最低月 15 万 MMK)を希望</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日々の交通費、食費、日当の中から支給可能な項目を企業が選択。額は企業側で設定可。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日当の支給が必要。額は企業側で設定可。</li> </ul>

6. その他

- ・ インターンシップはあくまでも教育の一環であり、受入先での雇用を約束するものではありません。

【本件に関するお問い合わせ先】

協力事業部：森田

TEL： 03-5843-65971

E-mail: morita-hirokazu@net.cicc.or.jp

URL : <https://cicc.or.jp>